
若葉区里山サイクリング便り

わかば33カ所巡り～第十二回里山緑陰サイクリング～

緑の多い若葉区ならではの木陰の道を行く里山サイクリング

2014/08/20

今回は、暑い最中ではございますが、この暑い季節にふさわしいサイクリングをしました。名づけて「緑陰サイクリング」です。緑に恵まれた若葉区の北谷津町・古泉町・中野町・野呂町などにある木陰の道を通ります。暑さを避けつつ、暑い夏をアクティブに楽しめるサイクリング。ぜひトライしてみてください。

尚、2014年8月24日（日）には、ここでご紹介しているルートに沿って「里山緑陰サイクリング」を実施いたします。実施要領は「ジモバナ」の『里山緑陰サイクリングへのお誘い』（<http://wakaba-chiba.mypl.net/jimobana/2014/08/18/satoyama-cycling/>）に記しましたのでそれをご覧ください。

【ルートの概要】

千城台（モノレール千城台駅前広場）～金親町～北谷津町～御殿町～中田町～古泉町～中野町～野呂町～川井町～多部田町～大草町～千城台

道案内



千城台の住宅街を抜けて、県道 53 号との交差点（信号「泉高校金親町入口」）を過ぎて広い道を道なりに行く。

金親町から北谷津町に入り、高い煙突がある北谷津清掃工場を過ぎると、信号機のある交差点（「若葉いきいきプラザ前」）に至る。

【注意】右角にコンビニがある。

これより先にはコンビニが無いので、用があればここで済ませておくといよい。



「若葉いきいきプラザ前」（北谷津町）のすぐ先から始まる木陰の道はかなり長い。

路面の荒れているところもあるので注意しながら走る。（ここは北谷津町）



木陰は道は北谷津町から御殿町に入り、谷を越えると、景色は一転して開ける。

ここは御殿町。「御殿栗園」の看板が見える。



道は御殿町から中田町に入る。

しばらく行くと右手、金網越しに「中田スポーツセンター」のグランドゴルフ場が見える。



「中田スポーツセンター」の案内図を見ると、

左から、グラウンドゴルフ場（2つ）、野球場、球技場、

そして中央の下に庭球場などの施設があることがわかる。



中田スポーツセンターを過ぎ、短い木陰の道を過ぎ、道なりにしばらく行く。

県道66号バイパスを横断し、その先の急坂を下り、県道66号を横断して緩やかな下り坂を道なりに進む。



緩やかな下り坂を行くと変則的な十字路に至る。

道なりに（逆「く」の字形に）進み、川（鹿島川の枝流の平川）を渡り、中田町の集落の中の道を行く。



中田町の集落の道を進むと、左手に神社（「御霊神社」）が見える。

道なりにしばらく行くと、広い道と交差するので、そこを左折して、緩やかな上り坂に行く。

坂を登りきると台地となり、台地のほぼ中央で右に折れ、畑の中の道に行く。



畑の中の道の突き当たりを右折すると、すぐまた突き当たりとなる（この写真）。

この突き当たりを左折して進むと広い道に出る。



広い道と交差したところの左角には「中田興業」（牛糞堆肥のメーカー）の看板が見える。

この道を右に行くと千葉市農政センターに至る。

この道から先は古泉町となる。

広い道を横断して畑の道を進む。

突き当たりを右に、そしてすぐ左に折れて、クランク形に進む。

しばらく行くと、右手に農政センターの運動場が見える。

木陰の道を行くとT字路に突き当たるので、そこを左折する。



しばらく行くと、道は下り坂となる。

少し下ったところに三差路がある。そこを右折する。

道の左には「あさひの丘」という看板が見える。

【注意】三差路を右折すると、短いけれども急な上り坂が待っている。ギアチェンジに手こずるかもしれない。もしそうなら、無理せず、押して上ろう。



道の右手に「あさひの丘」があるあたりから下り坂となる。

しかも路面が荒れているのでスピードを出し過ぎないように注意しながら進む。

舗装が傷んでいるのは、すぐ先にある施設に大型トラックが出入りしているせいだと思われる。トラックの出入りにも注意。



「あさひの丘」の先の長い坂道を下って行くと、前方に田んぼが見える。



田んぼの中央に川（「鹿島川」）が流れている。古泉町から中野町となる。

前方の突き当たりを左に折れて、少し行くと、右手に上り坂がある。

坂を上りきったところに「中野園」がある。



丘の上にある「中野園」（社会福祉法人高砂会特別養護老人ホーム）。



「中野園」の先の道は細いけれども快適な木陰の道である。

その先、集落の中の道が続く。

時折車が通ることがあるので、道の端に寄って車をやり過ごす。



道はやがて下り坂となる。

下りきったところで左折する。



左折すると一転して上り坂となる。

少々長く感じる坂だ。

ゆっくりと上って行こう。



坂を上りきると左右に畑が広がる台地である。

やがて下り坂となり、道は曲がりつつ、田んぼの広がる低地に至る。

田んぼのところに来たら、右折して田んぼの縁の細い道を行く。



田んぼの縁の道をしばらく行くと、広い道に至る。

広い道を右に行けば齋藤牧場がある。

が、ここでは横断して、さらに田んぼの縁の道に行く。

広い道の右の方は見通しが悪い上に、上から下ってくる道なので、十分注意しながら横断する。



田んぼの縁の道をどこまでも行くと、周囲の雰囲気からすると、行きどまりのような感じとなる。



T字路に突き当たったら右折する。すぐ上り坂となる。



右折して上り坂が始まるとすぐ右に「円館山荘」の案内板が見える。



「円館山荘」の看板を過ぎ、緩やかな坂道を上り、木陰の道を道なりに進む。



木陰の道が終り、道なりに進むと、やがて集落に至る。

緩やかに左に曲がるところで左に真新しいアスファルト舗装の道が見える。

そこを左折して進むと、T字路に突き当たる。突き当たりを右折する。



右折して少し行くと、押しボタン式信号機がある道に出る。

国道126号（「東金街道」）である。

ボタンを押すとすぐに青に変わるので、必ず信号機を利用して横断すること。



国道126号を横断して、集落の中の急坂の細道を下ってゆく。

下りきってT字路に突き当たったら左折し、県道129号の歩道に行く。

すぐに信号のある交差点（「殿川橋」）に至る。



殿川橋交差点を通過して、県道129号を中野インター（「千葉東金道路」）へ向かって進む。

信号がある大きな三差路（「中野インター前」）に至る。



三差路を右折してしばらく行くと道の右側にラーメン・定食の「はなざわ」がある。

小じんまりしたお店、おばあちゃんが昔ながらのラーメンを出す食堂である。